

## よくあるご質問

### 1. 有給休暇の取得率は？

有給休暇所得日数／当該年度の付与日数

(注) 有給休暇の日数については、前年度からの繰越分は計上せず、当該年度の所定有休日数から一人当たりの数値を算出してください。

### 2. 育児休業制度 取得率の算出方法は？

#### 【男性】

育児休業取得者数 ÷ 配偶者が出産した社員数 × 100

< 2016年度 育児休業制度 取得率算出方法 >

- ・ 2016年度 育児休業取得者 : 5名
  - ・ 2016年度 配偶者が出産した男性社員数 : 62名
- $5 \div 62 \times 100 \div \text{取得率} 8\%$

#### 【女性】

育児休業取得者数 ÷ 出産した社員数 × 100

< 2016年度 育児休業制度 取得率算出方法 >

- ・ 2016年度 育児休業取得者 : 18名
  - ・ 2016年度 出産した女性社員数 : 20名
- $18 \div 20 \times 100 = \text{取得率} 90\%$

(注1) 育児休業取得期間が年度を跨ぐ場合、取得を開始した年度に参入してください  
→ 育児休業が2015年12月～2016年9月の場合、2015年度取得として算出)

(注2) 出産年度と育児休業制度の取得開始年度が違う場合はどのようにすればよいか  
→ それぞれの年度で計算をしてください。

例 : 2016年3月に出産、2016年4月より育休取得開始の場合

- ・ 2016年度 出産した女性社員数 : 1名
- ・ 2017年度 育児休業取得者 : 1名

**3. 介護休業制度 利用者数の記載について**

介護休業は、年度ごとに実利用者数をカウントしてください。

(1名が3回利用しても、1名とカウントしてください)

**4. 離職率の算出方法は？**

離職者数 ÷ 年初の全社員数 × 100

<2016年度 離職率 算出方法>

・2016年度 離職者数 : 60名 (定年退職者含む)

・2016年度 年初全社員数 : 500名

→  $60 \div 500 \times 100 =$  離職率 12%

**5. 離職率算出で、定年退職後に正社員として再雇用した場合はどのようにすればよいか**

→退職者に含みます

**6. 年間総労働時間算出で、育児休職中や中途入社など1年に満たない場合はどのようにすればよいか**

→該当者は抜いて、1年間在籍している社員の実績で計算してください

**7. 応募内容は他の形式で送ってもよいか**

応募内容はワードファイルに記載の内容をもとに選考させていただきます。

それ以外のご提出資料は参考関連資料として取扱いさせていただきます。

**8. %の数字は、小数点何位まで記入すればよいか**

小数点1位までご記入下さい

**9. 文章の表現はどのようにすればよいか**

「だ・である」調で統一をして下さい

**10. 最大4ページとはどの部分を指すか**

応募申込書2ページの自由記述欄1～5までを4ページ以内でご記入ください。

**11.年の表示はどうすればよいか**

「西暦」でご記入ください。

以上